

紅葉の奥只見ツーリング

2,008/10/18~19

参加人数 19名





午前6時輝く朝日の中を6人で出発です、24時間営業のスタンドで満タンにして、まずは稲敷から県央道へ、筑波JCTから常磐道へ、佐原あたりから発生した朝霧は濃くなったり薄くなったりしながら広範囲にわたり常磐道の谷田部東PAに着いても(下の写真の様な感じ、午前8時の太陽もボンヤリ)かなりの濃霧。





矢田部東PAを出発してからは濃霧も晴れ暖かな日差しを背中に浴びながら快適に走る、友部JCTから北関東道に入り宇都宮上三川で降りてR4号へ、マメに休憩を取りながら一行は日光市へ。





日光市街地を抜けてR121へ、ここらまで来るとだんだん綺麗な紅葉が目立ち始める、山王峠付近でトイレ休憩をしたらここが地元産品販売所で“きのこ汁”をただで振舞っていたので皆さんモチロン頂きました。



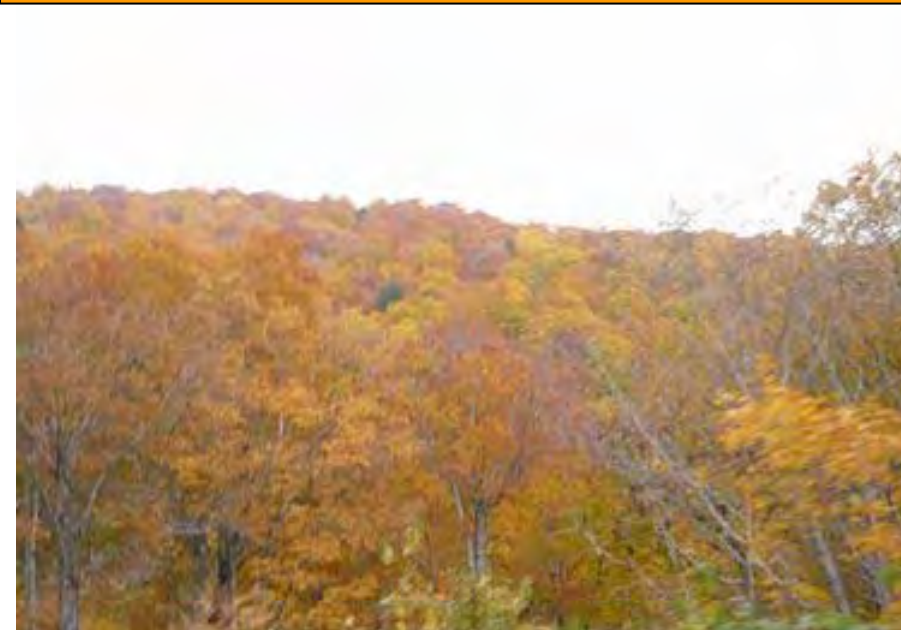


“きのこ汁”を美味しく頂いた一行はR121からR289へ、R401を左折して檜枝岐へ、屏風岩駐車場で休憩、この景色は紅葉の山と絶壁が見事に調和して素晴らしい景観を示していました。





お昼は桧枝岐の蕎麦屋“丸屋”で地元手打ちそばを食べ目的地の奥只見へ向かう。最近まで桧枝岐から先のR352はなぜか二輪通行禁止だったが解除されたので初めての走行となるのだ、紅葉の中を気持ちよく走り福島県境から新潟に入ったとたんに雨が降り出した、もう此処からはカッパを着て旅館に直行です。





全員無事到着して宴会は6時半スタート！



翌朝は眩しいほどの快晴。昨夜の内に雨で濡れてしまったカップやグローブ、ブーツまでも宿側のサービスで乾燥してくれました。！！これには一同感激。バイク乗りには嬉しい心使いです。





9時に宿を出発して、まずは全員ガス満、道の駅“ゆのたに”で休憩してR17を南下、





二居トンネル手前で山の写真を撮りさらに南下、三国トンネルは工事中の片側通行。





月夜野ICから関越道に入り赤城高原SAで昼食です、その後高崎JCTから北関東道を経由してR50へ、道の駅“みかも”で休憩。





秋は日暮れが早い、4時を過ぎて日差しが弱くなると気温もどんどん下がり寒さを感じながら家路を急ぐ、筑波学園都市を抜ける頃は辺りはもう暗く夕方の帰宅ラッシュとも重なって交通量が多いので注意深い操縦をしながら稲敷に入り佐原を抜けて小見川の最後の集合コンビニへ着いたのが7時、ここで全員の無事を確認して解散となりました。